

条件付きアクセスポリシー設定変更手順

Ver2.0

2023 年 5 月 24 日

NTT コミュニケーションズ株式会社
プラットフォームサービス本部
コミュニケーション&アプリケーションサービス部

改版履歴

バージョン	年月日	内容
1.0	2022 年 8 月	作成
2.0	2023 年 5 月	アカウントの種類を指定して設定 する手順に更新

[本マニュアルの目的]

お客様テナントで条件付きアクセスによるアクセス制御を実施されている場合に、弊社（NTT コミュニケーションズ）サポートデスクの環境からお客様テナントへアクセスできるようにするための設定手順を記載しています。

お客様テナントで本マニュアルの設定を実施いただくことで、お客様テナントでの詳細な調査が必要な事象につきまして弊社サポートデスクからマイクロソフト社へ問い合わせを行うことが可能になります。

[手順]

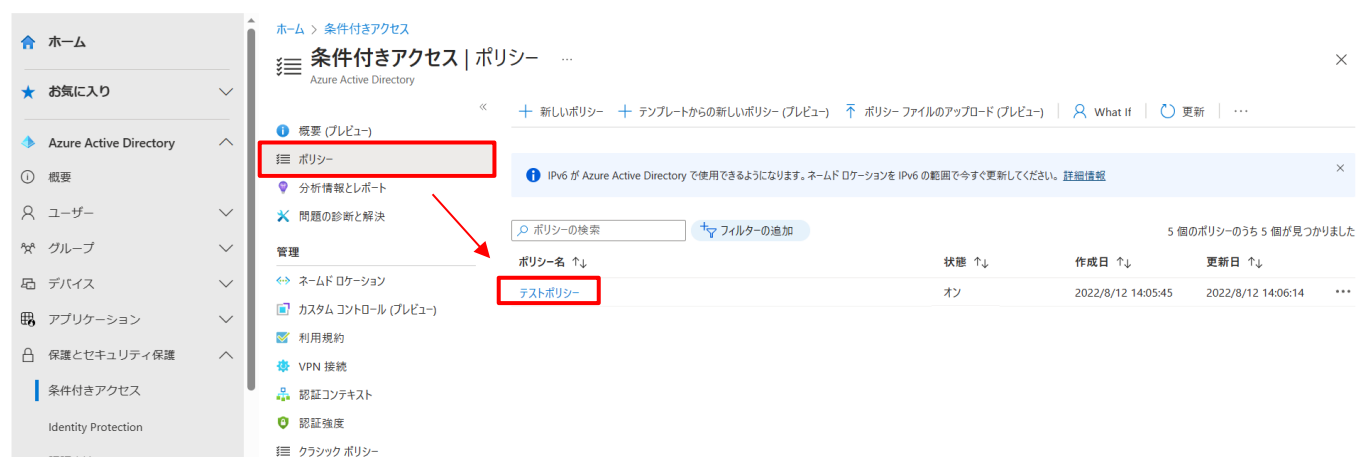
1. Microsoft 365 管理センターにアクセスします。[すべて表示]をクリックして表示される[Azure Active Directory]をクリックし、Microsoft Entra 管理センターを開きます。



2. 表示された Microsoft Entra 管理センターの画面で、[保護とセキュリティ保護]-[条件付きアクセス]をクリックします。



3. [ポリシー]をクリックし、設定対象の条件付きアクセス ポリシーをクリックします。
(例として、画面では「テストポリシー」というポリシーを選択しています。)



4. [ユーザー]の欄にあるリンク(※)をクリックし、[対象外]をクリックします。

※ 以下の画面では[0 個のユーザーとグループが選択されました]と表示されていますが、設定状況により表示が異なります。

5. [ゲストまたは外部ユーザー]にチェックを入れ、[サービス プロバイダー ユーザー]を選択します。

6. [ポリシーの有効化]が[オン]になっていることを確認し、[保存]をクリックします。

(なお[外部 Azure AD 組織の指定]は、[すべて]の設定で問題ありません。[すべて]の設定でもお客様テナントへアクセスできるのは、別途お客様に承認いただいたサービスプロバイダー会社のみとなります。)



ホーム > 条件付きアクセス | ポリシー >

テストポリシー

条件付きアクセス ポリシー

削除 ポリシー情報の表示 (プレビュー)

シグナルを統合し、意思決定を行い、組織のポリシーを適用するために、条件付きアクセス ポリシーに基づいてアクセスを制御します。 [詳細情報](#)

ユーザーとグループ、ワークロード ID、ディレクトリ ロール、外部ゲストなど、ポリシーを適用するユーザーに基づいてアクセスを制御します。 [詳細情報](#)

名前 *

テストポリシー

割り当て

ユーザー ①

0 個のユーザーとグループが選択されました

クラウド アプリまたは操作 ①

クラウド アプリ、アクション、認証コンテキストが選択されていません

条件 ①

1 個の条件が選択されました

アクセス制御

許可 ①

ポリシーの有効化

レポート専用 オン オフ

保存

対象 対象外

ポリシーから除外するユーザーとグループを選択します

☒ ゲストまたは外部ユーザー ①

サービス プロバイダー ユーザー

外部 Azure AD 組織の指定

☒ すべて

☐ 選択

☐ ディレクトリ ロール ①

☐ ユーザーとグループ

以上で条件付きアクセスポリシーの設定は完了です。